



一般社団法人 北関東婦人科がん臨床試験コンソーシアム

第16回GOTIC教育セミナーのご案内

GOTIC 正会員・賛助会員の皆様

新年を迎え会員の皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

過日よりご案内しておりますように、平成26年2月1日(土)に下記の要領でGOTIC教育セミナーを開催いたします。今回のセミナーでは、GOTIC 後方視試験の現状報告、GOCIG 報告に引き続き以下の講演を予定しております。

演者は、埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科教授 藤原恵一 先生、昭和大学医学部 腫瘍内科教授 佐々木康綱 先生のお二人です。

藤原先生には、2013年の海外主要学会で発表された婦人科癌に対する重要な臨床試験の結果をサマリーしていただきます。

佐々木先生には、これから婦人科癌の臨床で重要な位置を占めてくると思われる分子標的薬治療に関して、豊富なご経験をもとに副作用のマネージメントについて解説していただきます。

是非お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

GOTIC 理事長 鈴木 光明
GOTIC 運営委員会 委員長 藤原 恵一

記

開催日時：平成26年2月1日(土) 16時より

(※ セミナー終了後意見交換会を行います)

場 所：大宮ソニックシティ 6階602

さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

TEL: 048-647-4111 (代表)

参加費：無料

(賛助会員には、1社あたり2名までの参加でお願いいたします)

参加を希望される方は、別紙参加申込書を 1/24 までに GOTIC 事務局 FAX (049-292-9048) で送信してください。

プログラム

・開会の辞

・後方視的研究ブラッシュアップ

・GCIG 参加報告

・講演Ⅰ

「婦人科癌の New Evidence 2013」

埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 教授
藤原 恵一 先生

・講演Ⅱ

「分子標的薬に由来する副作用のマネージメント」

昭和大学医学部 腫瘍内科 教授
佐々木 康綱 先生

・閉会の辞

主催 一般社団法人 北関東婦人科がん臨床試験コンソーシアム (GOTIC)

第16回 GOTIC 教育セミナー 抄録

<演題 I >

「婦人科癌の New Evidence 2013」

埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科 教授
藤原 恵一

2013 年は婦人科癌領域における臨床試験結果が続々と発表され、新しいエビデンスが示された。ASCO では、MITO-7, CHORUS, Pazopanib trial, Z-100, GOG240 試験などが、ECC では、AMG386 試験結果が、ESGO では、GOG262 試験、nintedanib trial, MORAB-003-004 試験1が発表された。これらの演題を、「卵巢癌の NAC の意義」、「卵巢癌に対する分子標的薬治療」、「子宮頸癌に対する新たな治療戦略」にわけて、解説したい。

FAX 返信先 GOTIC 事務局 FAX : 049-292-9048

一般社団法人 北関東婦人科がん臨床試験コンソーシアム

第16回GOTIC教育セミナー参加申込書

平成26年2月1日(土) 16:00~ 於) 大宮ソニックシティ

参加を希望される方は、1月24日(金)までに GOTIC 事務局へ FAX (049-292-9048) にてご返信くださいますようお願いいたします。

施設名	氏名	e-mail

[問い合わせ先]

GOTIC 事務局

〒350-0451 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷5 グランビルⅡ401

TEL : 049-292-9043

FAX : 049-292-9048

E-mail : gotic@gotic.jp